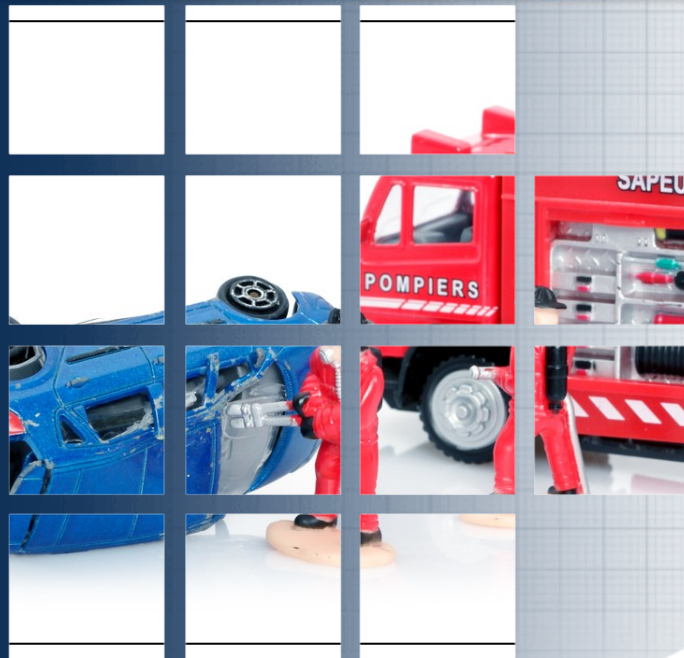


欧州全域 eCall 法制化 への対応



eCall の搭載義務化法案は 2014 年末の施行を提案

EC(欧州委員会)は最近、型式認定を受ける全新型車について欧州全域公共 eCall の義務化を内部決定しましたが、これにより欧州のテレマティクス業界はその姿を大きく変えることになります。EC は eCall 搭載義務化を具体的に進めると共に、加盟国各国には PSAP(緊急応答センター)による eCall サポートを要請しています。

法規制の導入が先日決定されたものの、公共 eCall が成功裏に導入され、普及するためにはまだ解決すべき問題が多々残っています。本書「欧州全域 eCall 法制化への対応」(SBD/TEL/2800)ではこれらの問題点を検証し、義務化にどのように対応するべきかについて自動車メーカーをはじめとする関連企業への提言をまとめています。



本書では以下のような内容を取り上げています：

- eCall 公聴会の結果と各加盟国の姿勢、およびこれらが法制化に及ぼす結果について検証
- モバイルネットワークオペレーター、加盟国、PSAP、および自動車メーカー向けに策定中の各種法令について解説
- 予想する法制化の影響と、最も可能性の高い運用シナリオについて評価
- eCall 提供形態の戦略、および対象とする市場についての方向付けをサポート

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

担当：近藤 真子

Eメール：mkondo@sbdjapan.co.jp

Tel：052-253-6203



》》 eCall義務化が欧州のテレマティクス業界を変える

公式発表はまだですが、SBD が入手した情報では、EC は欧州全域公共 eCall 義務付けを内部決定しており、自動車メーカーは、2014 年末より、全ての新しい型式認証車種に eCall を装備しなければならない見通しです。

EC の今回の eCall 義務付け決定は、欧州テレマティクス業界の今後を大きく変えることとなります。

自動車メーカー、サプライヤー、モバイルネットワークオペレーター(MNO)、および加盟国政府はそれぞれ、eCall 緊急通報対応を義務付けるこの法制化への対応のための戦略を策定する必要に迫られるでしょう。

また SBD の調査では、現在型式認証法案が EC 内の DG Enterprise によって進められており、この夏にも法案が公表され、2014 年末に発効するものと予想されています。自動車メーカー向け要件と併行して、各加盟国は DG Move により、それぞれの公共緊急通報対応コールセンター(PSAP)および緊急サービスのアップグレードを求められるでしょう。MNOも DG Info により、車両からの緊急 eCall 通報を識別する eCall Flag の提供を求められるでしょう。

eCall 義務化のスケジュール(予測)



出典: SBD, 2011 年

そのほか本書では、eCall 義務化にともない予想される各種運用シナリオについて分析しています。例えば、フランスおよび英国政府の政治的反発により予想される遅延の影響や、PSA などすでに民間 eCall サービスを実施している自動車メーカーの対応についても採り上げます。

自動車メーカーは、法令の具体的な要件に加え、eCall 義務付けの結果生じる新しいテレマティクス環境にも対応していく必要があります。各メーカーは、法令順守に最低限必要な対応のみを実施するか、あるいは今回の義務付けを、追加テレマティクスサービス提供や装着車種範囲拡大により競合他社に対して優位に立つチャンスとして活用するかを選択を迫られることとなります。

今回の新しい法案は Qualcomm のインバンドモデム技術の採用を指定していますが、Ford 等の自動車メーカーが最近導入を開始しているドライバーの携帯電話を車載システムにリンクさせる一部の Bluetooth ソリューションの利用を容認するかは不透明です。こうした技術的課題のほかにも、円滑な運用を実現するために解決しなければならない数々の重大な問題が残されています。

こうした未解決の問題のなかでもとくに重要なものの一つは、加盟国がそれぞれ自国 PSAP のアップグレードを、実際の車両へのテレマティクスデバイス装着開始までに間に合うよう完了させられるか、という点です。またもう一つの課題として、サービスの適切な運用に対する責任をだれが負うか、という問題があります。車両、MNO、PSAP、および緊急サービス業者の絡む複雑なサービスチェーン構造の中で、責任を明確に割り当てるのは困難です。しかし、実際に事故が起こって eCall が機能しなければ消費者は自動車メーカーを責めることになるため、自動車メーカーはこれに対する戦略を策定する必要があります。

»» ...know what tomorrow brings

目次

1. 要旨

- 1.1 はじめに
- 1.2 要点サマリー—60-second summary of conclusions
- 1.3 主な事実と提言

2. 法制化～計画の確定

- 2.1 はじめに
- 2.2 公共 eCall 法制化の 2010 年の動き
 - 2.2.1 規制影響評価委員会
 - 2.2.2 公開審議
 - 2.2.3 公共 eCall 計画に対する加盟国の反応
- 2.3 2011 年以降の公共 eCall 活動計画
- 2.4 法規制には何が含まれるか
 - 2.4.1 Bluetooth ベースシステム
 - 2.4.2 インバンドモデム技術
- 2.5 今後の展望

3. 法制化実現のシナリオ

- 3.1 はじめに
- 3.2 シナリオ A ～ 自動車メーカーは OK だが加盟国が OK ではない
 - 3.2.1 ソリューション 1 - 加盟国別の eCall 対応 PSAP ソリューション
 - 3.2.2 ソリューション 2 - HeERO プロジェクト
- 3.3 シナリオ B ～ 政治的または技術的問題によるさらなる延期
- 3.4 シナリオ C ～ 順調な展開
- 3.5 最も可能性のあるシナリオ

4. 自動車メーカーの戦略

- 4.1 はじめに
- 4.2 自動車メーカーの選択肢
- 4.3 自動車メーカーの戦略に影響する可能性のある未解決問題
 - 4.3.1 車載装置の試験／認証
 - 4.3.2 PSAP の整備状況
 - 4.3.3 責任の所在
 - 4.3.4 誤認アラーム
 - 4.3.5 Qualcomm のライセンス供与
 - 4.3.6 Bluetooth eCall
 - 4.3.7 2G と 3G のどちらを採用すべきか
 - 4.3.8 リプログラミング可能な SIM
 - 4.3.9 保険業界

図表一覧

- 図 1. 法定要件への適合と同時にコストと信頼性のバランスを取る方法
- 図 2. EC の 3 つの戦略オプション
- 図 3. EC による eCall 計画に関する公開審議の結果
- 図 4. eCall 義務化のスケジュール(予測)
- 表 5. eCall サービス展開に関わる法規の種類
- 表 6. eCall 規格
- 図 7. 国レベルの eCall 対応 PSAP ソリューション
- 図 8. HeERO プロジェクトの参加加盟国
- 表 9. 展開シナリオの可能性ランキング
- 表 10. 自動車メーカーの戦略オプション
- 表 11. eCall の未解決問題の概要



SBD の基本理念

自動車セキュリティ分野、テレマティクス・ITS 分野、ならびにコスト・オブ・オーナーシップ向上活動分野において最先端の製品開発を深い知識と確かな情報で支援する。

本書の著者について



スティーブン・ロングデン: ITS & テレマティクス スペシャリスト

ウエストミンスター大学で交通計画・経営管理の修士号を取得後、「The Intelligent Highway」誌の編集者を務める。

SBD では、自動車テレマティクスとナビゲーションの調査分析を担当。これまでに様々な ITS アプリケーションの調査に携わり、中国を始めとする新興市場ならびに eCall などのプログラムのエキスパートとして活躍している。

欧州とアジアの会議やセミナーでは優秀なスピーカーとして表彰されている。

本書のご購入形態

※下記は税抜価格です

レポート名	日本語版	日本語版	英語版	英語版
	製本+PDF	製本のみ	製本+PDF	製本のみ
欧州全域 eCall 法制化への対応 (SBD/TEL/2800)	¥ 250,000	¥ 200,000	¥ 215,000	¥ 165,000

SBD ジャパン

担当: 近藤 真子

Eメール: mkondo@sbdjapan.co.jp

Tel: 052-253-6203

関連レポート



欧州のテレマティクス ~ 技術動向レポート: eCall 向けテレマティクスバリューチェーンの分析 (SBD/TEL/2402)

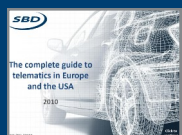
本書では民間 eCall 向けサービスバリューチェーンについて分析を行ない、モバイルネットワークオペレーター (MNO) や、テレマティクスサービスプロバイダー (TSP)、およびコールセンターオペレーター (CCO) の視点から、テレマティクスサービスの展開に関する最新の技術動向を分析します。



欧州のテレマティクス ~ 市場動向レポート: 公共 eCall への準備を整える (SBD/TEL/2401)

本書では、EC による新車への eCall 搭載義務化の動きが、自動車メーカーにどのような影響を与えるかを解説します。また PSAP の整備状況の評価に加え、義務化に対する自動車メーカーの対応についても予測・分析します。

欧州と米国のテレマティクスガイド (SBD/TEL/2900)



本総合ガイドは欧州と米国のテレマティクスサービスについて、バリューチェーン、コスト、技術を含む 274 ページの膨大な量の情報を参照しやすい資料にまとめた総合ガイドです。今回は新しくインタラクティブなフォーマットを用いており、リンクをクリックするだけでサービス一覧の概要ページから各サービスの詳細な構成ページへと表示を簡単に切り替えることができます。